

相鉄不動産・フェリス女学院大学共同プロジェクト  
学生の意見を取り入れた賃貸マンションの入居者募集方法を検討  
産学共同で学生に効果的な宣伝方法を研究

相鉄不動産株式会社

相鉄グループの相鉄不動産(株)（本社：横浜市西区、社長：清水 隆敏）では、学生の意見を設計に取り入れた学生向け賃貸マンションを横浜市旭区柏町に建設していますが、同マンションの入居者募集でも、学生の意見を取り入れた効果的な宣伝方法を研究する共同プロジェクトを進めています。

建設中のマンションは、設計段階からフェリス女学院大学（横浜市泉区、学長：秋岡 陽）と共同でプロジェクトを進めてきたもので、防音性を高めた部屋や大きい浴槽の採用、キッチン設備の充実など学生の意見を随所に取り入れた賃貸マンションを建設しています。この物件が本年12月に入居開始を予定していることから、入居者募集方法においても産学共同で検討することとしました。学生自らが情報チャンネルや部屋探しの決定要因等を調査するとともに、学生に効果的な宣伝方法を研究し、実際の入居者募集活動に反映させていく予定です。

相鉄グループでは、今後ひかえている創立100周年や東京都心相互直通運転を好機とした成長戦略ロードマップとして、グループビジョン“*Vision 100*”を定め、「選ばれる沿線」の創造を推進しています。その中で、相鉄不動産(株)では、生産年齢人口の確保と将来の定住人口予備軍を誘致すべく、住まいのエントリーモデルとして、新たに自社開発型賃貸マンションブランド「KNOCKS（ノックス）」を策定し、相鉄線沿線において良質な新築賃貸マンションの供給を進めています。「SMART&COUNTRY」をブランドコンセプトに、都会的な洗練さと相鉄線沿線らしい温もりのある住まいづくりを行うことで、相鉄線沿線の魅力のさらなる向上を目指しています。

なお、上記物件のほか、横浜市旭区中希望が丘においても同様のコンセプトで単身者とプレファミリー向けの賃貸マンションを建設しています。



賃貸マンションの完成イメージ

【相鉄不動産・フェリス女学院大学共同プロジェクトの概要】

1. 参加者 相鉄不動産株式会社、学生14名（フェリス女学院大学）
2. 期間 平成25年（2013年）4月～7月
3. 内容
  - ・期間中計15回の授業を通じて研究を進めます。
  - ・アンケート調査の手法を学び、本プロジェクトを対象にフィールドワークを行います。
  - ・提案されたアイデアは可能なものを入居者募集における広告宣伝活動に反映します。

（ご参考）

物件の概要 所在地：横浜市旭区柏町  
交通：相鉄いずみ野線「南万騎が原」駅下車 徒歩4分  
構造・規模：RC造 地上6階建  
計画戸数：36戸（うち楽器可住戸12戸）  
竣工：平成25年11月末（予定）

\*なお本日、この資料は次の記者クラブにお届けしています。  
○神奈川県政記者クラブ ○横浜市政記者会 ○横浜経済記者クラブ

本件に関するお問い合わせは  
相鉄ビジネスサービス(株) 総務広報サービス部 TEL 045-319-2057 平嶋・中根まで